

会 議 録

平成 29 年 8 月 16 日調製

審議会等名	平成 29 年度 第 1 回 生涯学習推進会議		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成 29 年 7 月 6 日 (木) 午後 7 時～8 時		
開催場所	三条市中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 (9人)	橋本 良嗣委員 (会長) 矢島 一憲委員 渡辺 龍子委員 宮島 健 委員 (欠席) 渡邊 俊一委員	高橋 美智子委員 (副会長) 前田 綾子委員 田中 孝治委員 皆川 孝夫委員 佐藤 英夫委員
	職員 (4人)	金子生涯学習課長 阿部生涯学習推進係長 澤崎一般任用主事	齊藤生涯学習課長補佐
協議事項	・会長、副会長の選出について		
議 題	(1) 第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 28 年度実施報告について 資料No. 1		
	(2) 第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 29 年度実施計画について 資料No. 2		
	(3) その他		
会議内容	別紙のとおり		

<p>19:00 阿部係長</p>	<p>皆さま大変お疲れ様です。お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。 会議に先立ちまして、本日、委員の皆さまのお手元に委嘱状をお渡しさせていただいております。任期は本年5月1日から平成31年4月30日までの2年間となっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。 あらかじめ御了解いただきたいと思いますが、三条市生涯学習推進会議設置要綱では、会議の議長は会長が務めることになっております。現時点では会長、副会長が不在となっておりますので、会長が選出されるまでの間、事務局で司会進行をさせていただきます。 本日、委員10人のところ、渡邊 俊一委員が都合により欠席との連絡をいただいております。 よって、出席予定委員9人全員がお揃いですので、これより平成29年度第1回三条市生涯学習推進会議を開会したいと思います。</p> <p>はじめに、金子生涯学習課長が御挨拶を申し上げます。</p>
<p>金子課長</p>	<p><課長あいさつ></p>
<p>阿部係長</p>	<p>それでは「3 自己紹介」をお願いします。 橋本委員の方から座席順に自己紹介をお願いします。</p> <p>(委員座席順に自己紹介)</p> <p>(職員自己紹介)</p> <p>続きまして、「4 協議事項 会長、副会長の選出について」でございます。 まず会長の選出をお願いしたいと思いますが、会長の選出は委員の互選により行うことと規定されております。適任の方がいらっしゃいましたら御推薦をお願いします。</p>
<p>前田委員</p>	<p>橋本 良嗣委員が適任と思われるので推薦させていただきます。</p>
<p>阿部係長</p>	<p>橋本委員のお名前が挙がりましたが他にございませんか。</p> <p>それでは、会長を橋本委員に決定することに御異議ありませんか。</p> <p><「異議なし」の声あり></p> <p>御異議ありませんので、ただいま、橋本 良嗣委員が会長に決定しました。 それでは、会長席に御移動いただき、橋本委員におかれましては、就任の御</p>

	挨拶をお願いします。
橋本会長	<橋本会長 就任の挨拶>
阿部係長	ありがとうございました。 以後の議事進行を橋本会長からお願いします。
橋本会長	それでは、副会長の選出についてですが、会長選出と同じく互選により行うこととなっておりますので適任の方がいらっしゃいましたら御推薦をお願いします。
前田委員	高橋 美智子委員が適任と思いますので推薦させていただきます。
橋本会長	高橋委員との声があがりましたが、御異議ございませんか。 <「異議なし」の声あり> 御異議ないようでありますので、高橋委員さんから副会長をお願いしたいと思えます。 高橋委員におかれましては副会長席に御移動いただきたいと思えます。 それでは、副会長就任の御挨拶をお願いします。
高橋副会長	<高橋副会長 就任の挨拶>
橋本会長	それでは、議題に沿って進行します。 まずは、事務局 配布資料の確認をお願いします。
阿部係長	(資料確認) ・配布資料確認 ① 次第 ② 委員名簿 ③ 座席表 ④ 第2次三条市生涯学習推進計画 平成28年度実施報告について資料No.1 ⑤ 第2次三条市生涯学習推進計画 平成29年度実施計画について資料No.2 ⑥ 実施報告シートC/D評価対策シート ⑦ 第2次三条市生涯学習推進計画(冊子)
橋本会長	それでは、「5議題(1)第2次三条市生涯学習推進計画 平成28年度実施報告について」事務局説明をお願いします。

金子課長	<p>「5議題（1）第2次三条市生涯学習推進計画 平成28年度実施報告について」の説明の前に、新委員が7人いらっしゃいますので平成27年度に策定した「第2次三条市生涯学習推進計画」策定の経緯等について御説明をさせていただきます。</p> <p><第2次三条市生涯学習推進計画の概要について説明></p> <p>引き続き、議題5（1）第2次三条市生涯学習推進計画 平成28年度【実施報告】について説明をさせていただきます。</p>
澤崎一般任用主事	<p>議題（1）第2次三条市生涯学習推進計画 平成28年度実施報告について説明</p>
橋本会長	<p>ただいま、第2次三条市生涯学習推進計画 平成28年度【実施報告】について説明していただきましたが、何か御質問はありませんか。</p>
宮島委員	<p>3点あるんですが、平成28年度の実施報告シートC/D評価対策シートの中からお聞きしますが、1点目は過去何年かのデータを元になっているような気がしますが目標値の算出根拠を教えてください。</p> <p>2点目は施策と充足率の関係について教えてください。例えば、4ページの水防学習館を活用した学習機会の提供についてですが、充足率が90.5%なのに評価がDになっています。普通に考えれば、もっと評価が高くてよいのではないかと思います。水防学習する機会の提供だけでなく、市民が本当に理解したかどうかまで評価に入れているから、充足率が90.5%なのに評価がDになっているのかと思いました。</p> <p>3点目はいろいろな事業を行っていますが、例えば今年はこれだけ特にやるというようなメリハリのついた重点項目について教えてください。この3点についてお伺いします。</p>
橋本会長	<p>事務局お願いします。</p>
金子課長	<p>まず、目標値の算出根拠については、過去の積み重ねの数字から目標値を出しているものであります。D評価になっている4ページの水防学習館を活用した学習機会の提供ですが、各担当課で評価したところでありましたが、目標の達成度がそこまで至らなかったところがDという評価になったものと思います。</p>
宮島委員	<p>これより悪くてもいい評価のものもありますので、平衡感覚としておかしいかなと感じたので聞いてみました。</p> <p>例えば、その下のものは充足率54.3%でC評価をもらっています。単純に充</p>

金子課長	<p>足率で評価を出していると考ええると、評価と充足率の関係について分かりませんでした。</p> <p>充足率があってその上で、市役所の総合評価が加味されたものであれば分かりませんが、その根拠がここに書いていないので、単純に充足率と評価だけで決めるものなのかなと思いました。市役所の総合評価が加味されるのであれば分かります。</p> <p>内容と市民の方へのPRも含め評価をさせていただいているものであります。</p> <p>3つ目の重点項目につきましては、生涯学習推進事業の中で裾野づくりを進めて行くのがまず1点であります。先ほどの図にあります生涯学習をなかなか行っていない方たちを生涯学習に引き込んでいくことが1番の重点目標ということで平成27年度から取り組んでいます。中央公民館、各地区公民館を中心としたきっかけの1歩事業がございます。学習機会が無かった方について、まずはこういう事業を行っている公民館に来て体験していただいて、公民館で事業の情報発信しているところも見えていただいて、次に自分が来たときにこういうことをやりたいという人をどんどん増やしていきたいという取組が3年間続いております。現在、この取組を推進しているところでございます。</p> <p>そのほかに、いらした方がボランティアになっていただき、また、学ぶ方を増やしていただくことで、将来的には学んだ方々が講師になり、地域の方へ還元することで循環型生涯学習の推進になりますし、そこからボランティアや社会貢献につなげていくということが当面の目標です。</p>
橋本会長	<p>他に質問は無いでしょうか。</p> <p>しばらくして質問が無いようでございますので、次に5議題（2）第2次三条市生涯学習推進計画平成29年度【実施計画】について事務局説明をお願いします。</p>
澤崎一般任用主事	<p>議題（2）第2次三条市生涯学習推進計画平成29年度実施計画について説明</p>
橋本会長	<p>ただいま、第2次三条市生涯学習推進計画平成29年度【実施計画】の事業概要について説明をしていただきましたが、何か、御質問はありませんか。</p>
佐藤委員	<p>平成29年度の事業は既に進んでいますので良いか悪いかは申し上げません。</p> <p>自分づくりの柱の中で現代的課題への学習機会の提供の項目で、主要施策として現代的・社会的課題解決のための学習機会の充実があります。例えば、三条市が抱えている人口減少問題、具体的にどの地域が減少しているか三条市で把握していると思います。また、高齢者問題についても具体的にどの地域が高齢化しているか市の方で把握していると思いますが、市は市として、行政課題</p>

	<p>でその解決についていろいろ施策をされているとは思いますが。</p> <p>住民側として、減少している地域住民の方が学習機会を通じて自分たち自ら、現状どうであるとかその減少を少しでも人口増加につなげるにはどうすればよいかなど市民側が勉強する機会を今後事業として取り入れていただけると非常に良いのかなと思います。人口減少だけでなく高齢者の問題も含め、市民の方々、その地域の方々に勉強し合い、少しでもどのような方法なら良い方向につながるか、学習成果を自分たちで作り上げていくような一つの自助を組み入れていただければと思います。</p>
金子課長	<p>おっしゃるとおり、各公民館の地域ごとに住んでいる方は違いますし、年齢層や広さも違います。公民館が中心となって何ができるか各々の地区で課題として捉える必要があります。特に現代社会への課題解決については地域の実情に合わせていますが、おっしゃられた部分についてはまだまだ少ないと思います。個々の勉強の部分を多く行っているところでもありますので、参考とさせていただきますながら検討をしたいと思います。</p>
橋本会長	<p>他に何か質問はありませんか。</p>
矢島委員	<p>先ほどの実施報告シートにも関わってきますが、各事業の今後の取組方針がありますが、他の事業をやるのでやめますとか、新しい事業をやるからやめますといったものがいくつかあると思います。やめるにあたっては熟慮の上でのお話だとは思いますが、その文言があると検証をしないまま漠然と他のことをやるからやめると思われがちになってしまうと思います。せめて、検証した証拠というかどうかという理由でやめたとかがないと数打てば当たるといった場当たり的なものと捉えられがちなので、詳しく書かなくてよいので記載があるといいと思います。</p>
金子課長	<p>御意見の中で、やめるというところでこうやることで今までのものがもう少しこうなりますといった付け加えの記載の部分は不足していたと思います。</p> <p>こういう風にやりますという部分については分かりやすい表記をさせていただきたいと思います。</p>
橋本会長	<p>他に質問はありますか。</p> <p>しばらくして質問が無いようでございますので、「(4) その他」について事務局何かありますでしょうか。</p>
阿部係長	<p>特にありません。</p>
橋本会長	<p>本日、用意されました議題につきまして無事終了することができました。スムーズな進行に御協力をいただきありがとうございました。</p>

なお、本日の生涯学習推進会議の記録につきましては、生涯学習課職員が作成した記録にもとづき、私と事務局が確認の上、会議録として調整させていただきますので御了解ください。

それでは、本日の議題はこれで全て終了となります。委員の皆様におかれましては長時間大変お疲れさまでございました。